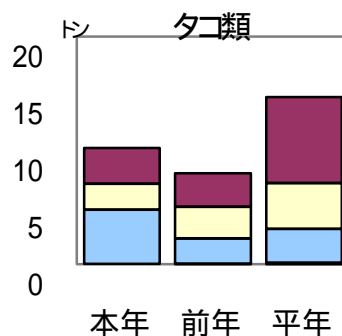
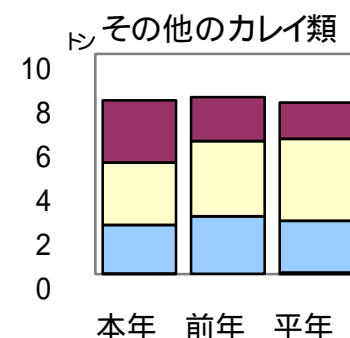
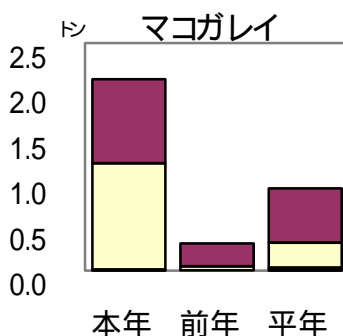
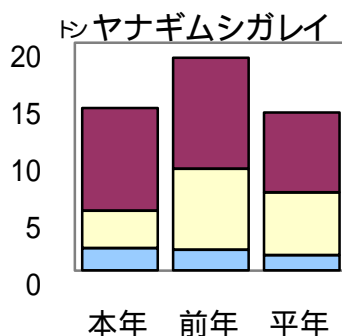
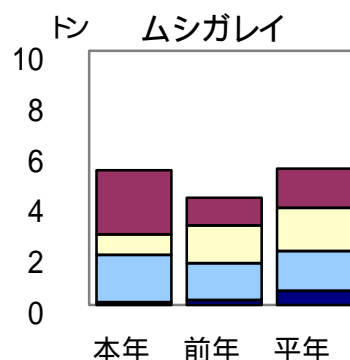
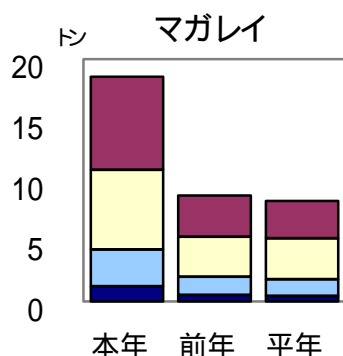
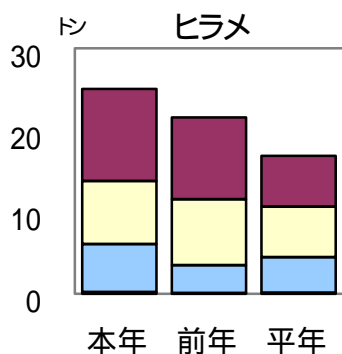


板曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年5月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		11.27	7.69	2.54	9.01	0.93	2.83	3.14
岩船		7.70	6.58	0.80	3.29	1.17	2.83	2.29
新潟		5.88	3.03	1.87	1.94	0.00	2.21	4.78
佐渡(二見)		0.18	1.25	0.10	0.01	0.01	0.02	0.00
計		25.03	18.55	5.31	14.25	2.11	7.89	10.21
前年		21.55	8.74	4.22	18.68	0.30	8.03	7.98
5年平均		16.84	8.30	5.36	13.87	0.90	7.80	14.68



■ 山北
■ 岩船
■ 新潟
■ 二見

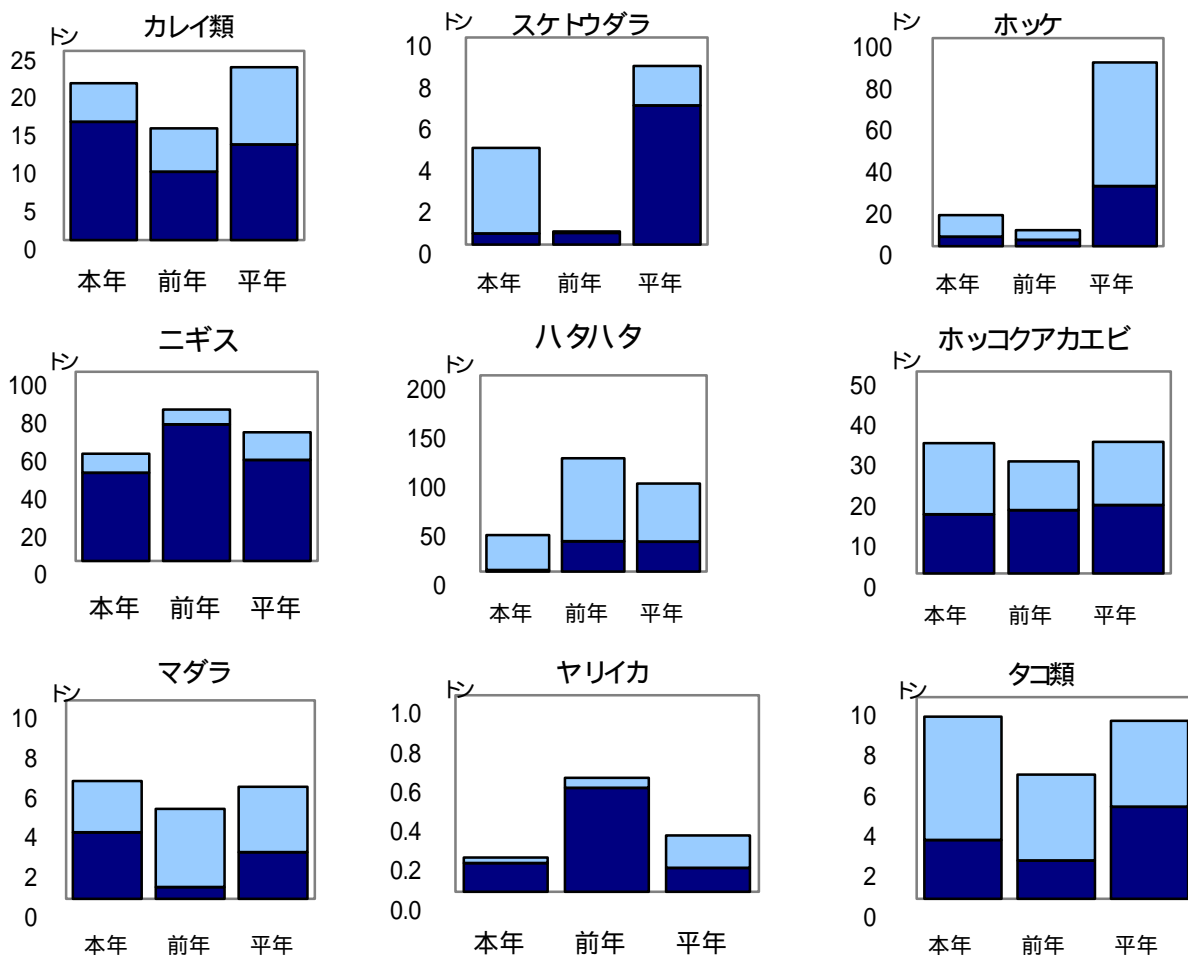
5月の延べ出漁隻数は前年より2割程減少しました。
 ・主要4地区の総漁獲量は133トンで前年同月比110%、金額でも同106%で前年を上回りました。
 ・ヒラメ、カレイ類では、ヤナギムシガレイが前年を下回った他は、概ね前年及び前年を上回り好調な漁模様でした。
 5月に減少したヤナギムシガレイですが、6月は回復傾向となっています。

底曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年5月分)

単位:トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	2.41	2.83	5.88	6.51	27.27	0.23	1.05	4.25	0.03
岩船	2.29	1.28	3.91	3.57	8.70	0.01	1.25	1.76	0.00
新潟	0.42	0.03	0.65	0.01	0.06	17.44	0.30	0.12	0.00
出雲崎	4.77	0.40	0.89	4.34	0.02	-	0.92	0.87	0.01
名立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.67	0.00	0.02	0.00
上越(筒石)	3.93	0.03	2.90	41.92	0.35	1.56	1.69	1.33	0.14
上越(能生)	6.87	0.07	3.60	0.32	0.95	7.59	0.71	0.64	0.00
上越(糸魚川)	0.04	0.03	0.01	0.00	0.01	3.74	0.01	0.05	0.00
計	20.73	4.67	17.84	56.67	37.36	32.24	5.93	9.04	0.18
前年	14.78	0.64	7.71	80.04	115.48	27.70	4.53	6.16	0.58
5年平均	22.84	8.62	88.26	67.99	89.77	32.56	5.65	8.82	0.29

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



5月の延べ出漁隻数は、北部で前年より2～3割減少し、南部では1割減～前年並みでした。
 ・主要8地区の漁獲量は276トンで前年同月比77%でしたが、金額は同112%となり前年を上回りました。
 ・3～4月に漁獲が回復したハタハタは、前年同月比32%で再び減少しました。北部(山北町と岩船漁協の合計)では漁獲量は同43%に減少しましたが、金額は同124%となり前年を上回りました。
 ・ホッコクアカエビ、タコ類は前年を上回るとともに平年並みを維持し、その他の魚種では、山北～岩船でアカムツが前年同月比で2倍以上の漁獲となっています。
 ・6月中旬頃から、クラゲに似た2～4cm程度のサルパ(ホヤの仲間)が発生し、底曳網等の操業に支障を及ぼしていますのでご注意下さい。

漁海況情 報 (漁)

発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐 3の町13098-8
TEL:025-261-2044

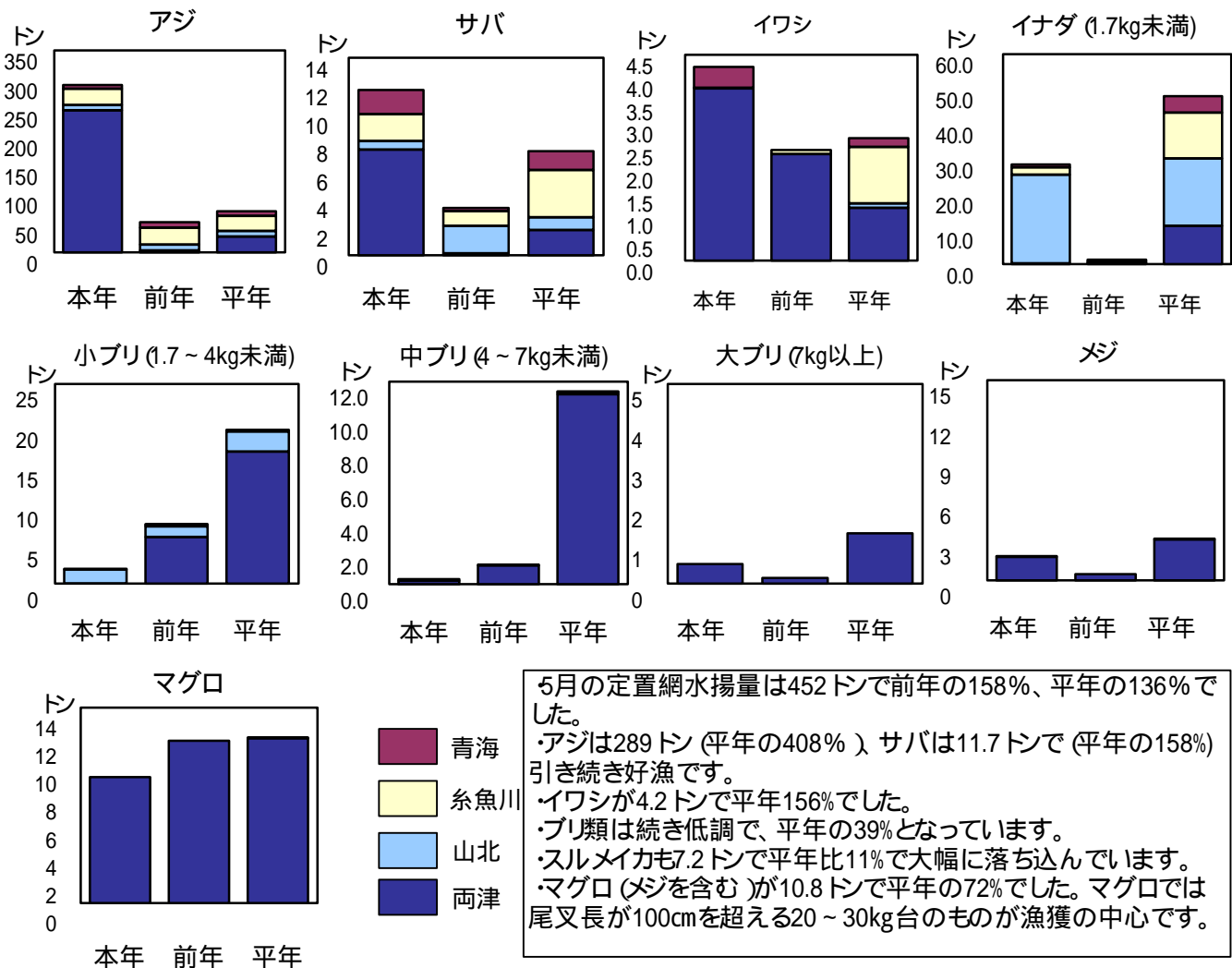
第422号 平成19年6月発行

定置網 新潟県内主要定置網の水揚量 (平成19年5月分)

単位 : トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	246.0	7.5	3.8	0.1	0.0	0.2	0.5	1.75	9.0
山北	9.2	0.6	0.0	25.4	1.7	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	6.4	1.7	0.5	0.9	0.1	0.1	0.0	0.01	0.0
糸魚川	28.3	1.9	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.01	0.0
計	289.9	11.7	4.2	28.5	1.9	0.3	0.5	1.77	9.0
前年	52.0	3.4	2.4	1.3	7.4	1.1	0.1	0.46	11.6
5年平均	71.1	7.4	2.7	48.0	19.2	11.4	1.3	3.08	11.8

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	6.2	0.4	12.1	0.3	37.5	325.5
山北	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.3	7.4	45.4
青海	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	2.6	0.2	12.0	25.1
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.5	0.4	21.1	55.8
計	0.0	0.0	0.9	7.2	0.4	16.3	1.2	78.1	451.8
前年	0.0	0.0	0.9	151.6	0.6	6.2	1.1	44.9	285.1
5年平均	0.0	0.0	1.4	65.6	0.6	6.8	1.1	80.1	331.6



旋網 (平成19年5月分)

単位:トン

港	魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
柏崎		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前年		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5年平均		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

5月はまき網の水揚げはありませんでした。

イカ釣 県内主要地区の水揚量 (平成19年5月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	8	2.5
新潟	484	394.2
両津	288	170.5
計	780	567.2
前年	497	342.5
5年平均	910	764.0

隻数 操業した延べ隻数

5月は3地区の合計で567トン、前年比166%、平年比74%でした。

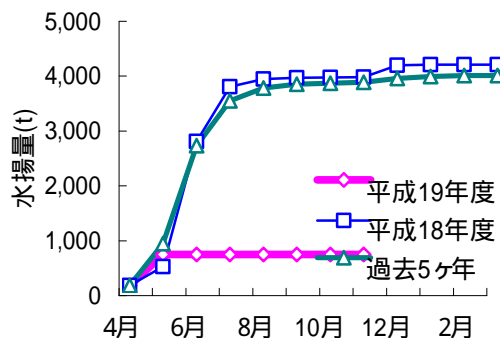
25~30入れが中心で例年と比較して大型の個体が多く見られました。

6月15日現在の他県の状況

・石川県は6/1~10日の漁獲量は前年比各港の平均で約30%。

・漁場は北海道西沿岸まで拡大

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県 (6月 操業延隻数前年比77%)

刺網:キス2.0トン(19%・平年比96%)

底曳網:ハタハタ8.2トン(12%)、タイ類28.5トン(110%)、ホッコクアカエビ15.2トン(86%)
ヒラメ4.3トン(201%)、マガレイ2.5トン(329%)

富山県 (5月)

沿岸スルメイカ(定置網・八艘張網):69トン(平年比102%)

アジ(定置網):636トン(平年比103%)

定置網:ホタルイカ247トン(平年比56%)

石川県 (6月上旬)

定置網:アジ類249.4トン(102%)、スルメイカ38.0トン(123%)、サワラ33.0トン(312%)

刺網:ウスバル1.3トン(11%)、カレイ類1.2トン(44%)

底曳網:ニギス40.9トン(85%)、アカガレイ13.7トン(61%)

ホッコクアカエビ43.4トン(106%)、ハタハタ12.1トン(35%)